

SMILE

☆ 今月も笑顔(スマイル)でスタート!~

7月号 Vol.54

今月の SMILE

わかりやすいゴミの分別

まいどおおきに!

皆さんの中には、中国といえば平気でゴミをポイっとする、というイメージがあるかもしれません。そんなイメージを一新する条例が上海でできました!

今年1月に上海市の第十五回人民代表大会二次会議において、「上海市生活ゴミ管理条例」が採択され、2019年7月1日から正式に施行されます。しかし住宅区では、すでに生活ゴミの分別がスタートしています。

生活ゴミは4種類に分別され、それぞれのゴミ収集箇所に捨てなければなりません。その4種類とは、①【湿垃圾】これはいわゆる生ごみです。②【干垃圾】これは次の③、④以外の生活ごみです。紙やビニール袋などです。③【有害垃圾】いわゆる有害ゴミです。④【可回収垃圾】いわゆるリサイクルゴミです。

いままでゴミを分別する習慣がなかったのですから、さあ大変です。しかも老若男女問わず、このゴミの分別というむずかしい試験に参加しなければなりません。一生懸命勉強しても、ア~わからない!何か一発で分かる方法はないの??!!

ということでわかりやすいゴミの分別方法が案内されました!
ポイントは豚です。

- ①【湿垃圾】は 豚が食べることができる
- ②【干垃圾】は 豚が食べることができない
- ③【有害垃圾】は 豚が食べたら死ぬ
- ④【可回収垃圾】は このゴミを売って豚が買える



これならわかりやすいですね!!

でも折角、わかりやすい方法を見つけて、せっせと分別してゴミを出しましたが、ある日、ゴミ収集のワーカーが、ゴミ収集車に、みんな一緒に放り投げているのを目撃しました。あれま!ただルールができたなら守るように力をいれるので、このこともいづれ改善していくでしょう。上海が、世界で一番ゴミ収集が厳しい都市になるかもしれませんね!

それでは今月も笑顔(スマイル)でスタートしましょう!



中国PPI、5月は製造業軟調で伸び鈍化 CPIは加速

国家統計局が5月12日発表した5月の生産者物価指数(PPI)は、軟調なコモディティー(商品)需要や製造業の業況低迷を背景に前月から伸びが鈍化した。

一方、消費者物価指数(CPI)は、豚肉や果物の価格が大幅上昇し、過去1年余りで最も高い伸びとなった。PPIは前年同月比0.6%上昇し、前月の0.9%から伸びが鈍化。市場予想とは一致した。

PPIの減速は5月の製造業の業況低迷に一致する結果となった。5月は原材料価格が0.6%下落し、石油・天然ガス生産など上流部門の価格上昇が鈍化した。

5月のCPIは前年同月比2.7%上昇で市場予想と一致し、2018年2月以来の高い伸びとなった。アフリカ豚コレラの感染拡大を受けて豚肉の供給減少が続いていることが影響した。

食品価格は前年比7.7%上昇と、4月の6.1%から伸びが加速し、2010年1月以来の高い伸びを記録。

生鮮果物も前年比26.7%急騰。主要産地が悪天候に見舞われたことに加え、米中貿易摩擦が激化するなか代替の供給源を確保することが難しくなった。

食品とエネルギーを除くコアCPIは前年比1.6%上昇と、前月の1.7%から伸びがやや鈍化。

CPIは前月比では変わらずとなった。

アナリストらは向こう数カ月はCPIに多少の上昇圧力がかかると見込むが、消費者物価の上昇が中国人民銀行(中央銀行)による金融緩和の余地を狭めると考える人は少ない。

キャピタル・エコノミクスは5月12日付の調査ノートで「経済成長率の強い回復が見込めず、コモディティー価格の低迷が続くとみられるなか、PPIと食品を除くCPIの上昇余地はあまりない」と予想した。

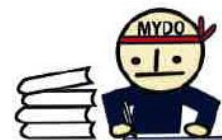
中国、対米貿易が14%減 1~5月、摩擦激化で輸出入とも

税関総署は6月10日、中国の1~5月の対米貿易総額が前年同期比14.5%減の2,096億8,280万ドル(約22兆7,500億円)だったと発表した。輸出と輸入がともに減った。米中貿易摩擦の影響とみられる。

米国からの輸入が29.6%減と大幅に落ち込んだ。輸出も8.4%減った。

米中は閣僚級の貿易協議が5月10日を最後に途切れている。6月下旬に大阪で開かれる20カ国・地域首脳会議(G20サミット)に合わせ、習近平国家主席とトランプ米大統領が会談し、事態を打開できるかどうか焦点となっている。





増値税期末留保税額の還付に関する公告について

国家税務総局が、「増値税期末留保税額還付制度に関する事項の公告」（国税総局〔2019〕第20号）を公布し、2019年4月1日より試行されている増値税期末留保税額還付制度に関する適用条件、計算方法などの事項が明確化されました。主な内容は以下の通りです。

1. 期末留保税額還付制度の適用条件

- ① 2019年4月の課税対象期間から、連続して6ヶ月（四半期ごとに納税する場合、連続して2四半期）の増加留保税額がすべてゼロ以上増加し、且つ6ヶ月目の増加した留保税額が50万元を下回らないこと。
- ② 納税信用等级がA級またはB級であること。
- ③ 税還付の申請前の36ヶ月間において留保税額、輸出税還付のだまし取りもしくは増値税専用発票の虚偽発行の状況がないこと。
- ④ 税還付の申請前の36ヶ月間において脱税により税務機関より2回若しくはそれ以上の処罰がされていないこと。
- ⑤ 2019年4月1日以降、「即征即退」或いは「先征后返（退）」の政策を享受していないこと。
※当公告の増加留保税額とは、2019年3月末と比べて新たに増加した期末留保税額を指します。

2. 還付可能増加留保税額の計算式

還付可能増加留保税額＝増加留保税額×仕入税額の構成比率×60%

仕入税額の構成比率は、2019年4月から税金還付申請前までの申告期間の間に控除済み増値税専用発票（自動車販売統一発票を含む）、税関輸入増値税専用納付書、源泉徴収納税証明書に明記された増値税額が同期間の控除済み仕入税額に占める割合です。

3. 期末留保税額還付の申請

本公告の還付政策に適用可能な納税者が、翌月の増値税納税申告期間内において、増値税申告手続き完了後、電子税務局ウェブサイトにて《税還付（控除）申請表》の提出により、主管税務機関に留保税額の還付を申請しなければなりません。

納税者による貨物や役務の輸出、クロスボーダー課税行為の発生について、免除控除還付を適用できる場合において、免除控除還付手続後に、依然として本公告の規定の条件を合致するものに対しては、留保税額の還付申請をすることができます。

原文については、以下の上海税務局のウェブサイトをご参考になさってください。

http://www.tax.sh.gov.cn/pub/xxgk/zcfg/zzs/201905/t20190505_445451.html





ナニワのおっちゃん経営道！

〈新コーナー〉 社会人・企業人としての「ものの見方・みえ方」について語る！

第 50 回：“川の深さ”の測り方・・・あなたの“熱意”と“能力！”が、測られます！

今回の話は、日本にかかわらず、中国でも、会社などの集団の中で、よく見受けられる風景かと思います。

- ① A君：やる気のないダメ社員
- ② B君：普通の社員
- ③ C君：やる気のあるよくできる社員

この3人に、「舟に乗って、川の深さを測って来てください！」と、仕事を頼みます。すると、各人川の真ん中まで行って、A君は、舟から川に手を入れます。そして答えは、・・・“腕より深いようです！”

B君は、舟の中を探し、櫓を取り出して、櫓を川に差し入れます。答えは、・・・“櫓の長さより深いようです！”

C君は、川の深さが結構深そうだと予め察知して、岸边に戻り、長いロープを探し出して、船に持ち込み測ります。

答えは、・・・“〇〇メートルです！”

川の深さを測るという行為にも、A君・B君・C君それぞれのレベルの差があって、その成果にも大きな差が出ます。皆さんも、仕事をするにあたって、事前に依頼者・指示者の「意図・真意」をよく理解し、その意図・真意に沿った、適切な行動をし、求められる明確な成果を上げてほしいと思うでしょ？！

この「川の深さを測る」という行為は、同時に、貴方の「熱意」や「能力」が測られているともいえるのです。

ひょっとしたら、今伸び悩んでいる企業の社員には、「信念」とか「徹底」といった思考が欠けているのかもしれない？！

貴方の会社は？ あなた自身は？・・・いかがでしょうか？

さて、このコーナーも、もう50回という回数を重ねました。約4年という歳月が流れたようです。「月日の経つのは早いもの・・・」とよく言いますが、海外生活に慣れたかなと思ったら、もう帰国・・・なんて声をよく聞きます。

読者の皆さんも、中国での日々の生活・仕事を大切にしながら、「今」を大切に、大いに活躍されんことを祈っています。

お問い合わせは
MYDO まで!!



(お問い合わせ先)

上海滿意多企業管理諮詢有限公司

〒200336 上海市長寧区 延安西路 2201 号

上海国際貿易中心 2415 室

T E L: +86-21-6407-0228 F A X :+86-21-6407-0185